

サツマイモのそだて方

1 / 1 2

本時の目標

- ・学習の見通しを持つことができる。

めあて
どんな学しゅうをするのか、
見とおしをもとう。



まとめ
3つの力をつける
①ことばや文を えらぶ力
②じゅんじょを よみとる力
③きょうつうてんや
ちがいを見つける力

評価【指導に生かす評価】

- ・学習の見通しを持つことができた。

準備物

- ・プレゼン
- ・ワークシート
- ・学習ガイドブック
- ・3つの力
- ・言語活動掲示
- ・学習計画表

学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認 ②既習事項の想起や、単元のねらいを理解する。 ③言語活動・単元を貫く課題の確認 ④まとめ ⑤振り返り	・ICT（プレゼン）を用いて既習事項を想起させ、本単元の学習につなげる。 ・「サツマイモのそだて方」に関する問いを持ち、主体的な学びにつなげる。 ・導入シートを用いて、児童の実態を把握する。 ・モデルを示す。 ・言語活動表・学習活動表は教室に掲示し、いつでも確認できるようにする。 ・調べたい野菜（育てたい野菜）を考える ※児童の「そだて方で知りたいこと」を把握しておく（三時目へ）	め どの学しゅうをするのか、見とおしをもとう。 「サツマイモのそだて方」でしりたいこと けんごがつどう(学しゅうのゴール) ○やさしいのそだて方ブックをつくらう。 ○学しゅうをとおしてのかだい ○そだて方を つたえるために かくことは? まとめ 目てきにあった だいじな ことばや文を えらぶ 力 じゅんじょを よみとる 力 ちがいや きょうつうてんを 見つける 力

本時の目標

- ・ 2つの文章の違いを大まかに捉えることができる。

めあて

いろいろな かんがえをしつて きづいたことを つたえあおう。



まとめ

二つの文しょうとも だいじなことが わかりやすく かいてある。

評価【指導に生かす評価】

- ・ 2つの文章の違いを大まかに捉え、学習の見通しを持つことができた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 配布用全文シート
- ・ テレビ用全文シート
- ・ 挿絵（うね・たねいも・つる）

学習活動

①学習計画を確認する。

指導上の留意点

※用語

板書計画

②めあての確認

③全文を通読する。

④自分が読みたいと思う文章を選び、理由を考える。

⑤まとめ・振り返り

・ 前時に確認した「つきたい力」をもとに、話し合つて確認する。

・ 難しい言葉を解説しながら範読する。

・ リード文から、二つの違う文章を読むことを押さえる。

・ 全文シートを用いる。

・ さつまいもを育てるために、どちらを読むと役に立ちそうか。

・ 考えを共有し、それぞれのよさがありそうだということを押さえる。

・ 可視化した理由をもとに、二つの文章の違いを大まかに捉えられるようにする。

※「見出し」（用語）を押さえる。

・ 写真や絵が役に立っているのかを問い、必要性を考えさせる。

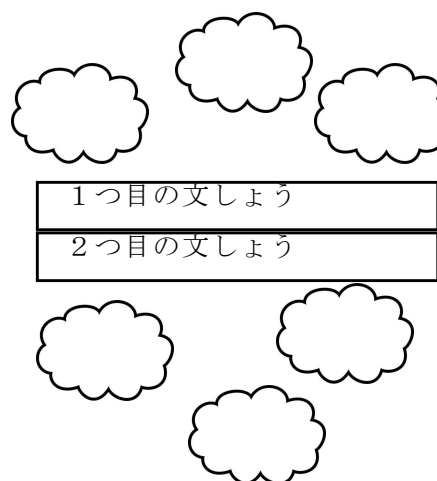
・ 並行読書について触れる。

・ 音読は毎日の宿題に加え、朝の会などでも読むようにさせる。

一	学しゅうの 見とおしをもつ
二	二つの文しょうをよみ、かんがえをもつ
三	一つ目の文しょうを くわしくよむ
四	二つ目の文しょうを くわしくよむ
五	きょうつうてんや ちがいをかんがえる
六	それぞれによさや もくてきをかんがえる
七	「やさいのそだて方マップ」をつくる
八	「やさいのそだて方マップ」をつくる
九	さくひんを よみあい、かんそうをつたえあう

め いろいろな かんがえをしつて きづいたことを つたえあおう。

二つの文しょうの ちがい



- ・ 文のながさ
- ・ しゃしんと え
- ・ 太い字がある

ま 二つの文しょうとも だいじなことが わかりやすく かいてある。

サツマイモのそだて方

3 / 1 2

本時の目標

- ・ 1 つ目の文章を読み、時間的な順序や事柄の順序等を考えながら、内容の大体を捉えることができる。

めあて

1 つ目の文しょうをよんで
だいじなことが かんたんに
わかるようにしよう。



まとめ

※次時にまとめる

評価【思考・判断・表現】

観察・全文シート

- ・ 1 つ目の文章を読み、時間的な順序や事柄の順序等を考えながら、内容の大体を捉えることができた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 全文シート（配布済み）
- ・ 色鉛筆（青・黄・赤）

学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認 ②大事なことについて話し合う。 ③視点に沿った語や文を選び出す。 ④大事な事が簡単に分かる方法を考える。 ⑤振り返り	・ 全文を読み、問いの文を確認する。 ・ 一時目で考えた「育て方について知りたいこと」に触れながら、読み取る視点を明確にする。 ・ 読み取りの視点に沿った語や文を見つけて、叙述に線を引く。（色分け） ・ 電子黒板を用いて、視点ごとに大切な語や文を確認する。 ・ 次時までに短冊にしておく。 ・ 線を引いた大事な語や文を、一目でわかりやすくするには、どんな方法があるかな。	め 一つ目の文しょうをよんで だいじなことが かんたんにわかるようにしよう。 サツマイモを そだてる ために ひつような じょうほう どのように そだてるのでしょうか。 ○よみとる してん ・ じき （いつ？） 青 ・ 手入れ （どんなことをする？） き ・ ようす （みたかんじは？） 赤 ○ひと目で わかりやすくする ほうほう ・ せんをひいた ことばを ならべる ・ ひょうに せいりする ・ えであらわす

本時の目標

- ・ 1 つ目の文章を読み、時間的な順序や事柄の順序等を考えながら、内容の大体を捉えることができる。

めあて

1 つ目の文しょうをよんで
だいじなことが かんたんに
わかるようにしよう。



まとめ

そだてるためのじゅんじょを、
ひょうに まとめるとわかり
やすい。

評価【思考・判断・表現】

観察・ワークシート

- ・ 1 つ目の文章を読み、時間的な順序や事柄の順序等を考えながら、内容の大体を捉えることができた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 全文シート（配布済み）
- ・ 短冊（10 グループ分）

（前時の大事な語を記入しておく）

学習活動

①めあての確認

②視点に沿った語や文
が書かれた短冊を、表
にまとめ、内容の大体
を捉える。

③特徴を確かめる。

④文章のよいところを
話し合う。

⑤まとめ・振り返り

指導上の留意点

・ 問いの文を確認する。

・ 短冊を操作しながらマトリクス
を作成する。

※グループで役割を決めながら行
う。

・ それぞれの段落を確かめ、②
⑦が、説明（中）の役割であるこ
とを確かめる。

・ ①と⑧の役割を考え、三部構成
であることを押さえる。

・ どんな順序になっているかを話
し合う。

・ 何に着目すると、時間の順序が
分かるかを問う。

・ 「うだから分かりやすい」とい
う形で意見を発表させる。

※グループ←全体

※発表は友達の考えでもよい

※「よさ」を記録し、六時目終了

後に児童へ配布

九時目に使用

板書計画

め 1 つ目の文しょうをよんで だい
じなことが かんたんにわかるよう
にしよう。

どのように そだてるのでしょうか。

はじめ わだい・とい

中（せつめい）								はじめ	
おわり								①	
								②	
								③	
								④	
								⑤	
								⑥	
								⑦	
								⑧	
じき								手入れ	
はじめに								なえのじゅんぴ	
うね作り								が二十〜三十センチ	
なえをうえる								メートル	
つゆのころから								いったんしおれて、ま	
夏にかけて								た立ち上がる	
つゆがおわり								くき 長い は ふえて	
夏								大きい つる 広がる	
秋								つるをのばし、たくさ	
ほり出したあと								んのはをしげらせる	
何日か								はは しおれて黄色く	

よびかけ

※よさ

ま そだてるための じゅんじょを、
ひょうに まとめるとわかりやすい。

サツマイモのそだて方

5 / 1 2 (本時)

本時の目標

- ・文章の中から視点に沿った重要な語や文を考えて選び出すことができる。

めあて
見出しを せつめいするための
大じな ことばや文を見
つけよう。



まとめ
※次時にまとめる

評価【指導に生かす評価】

- ・文章の中から視点に沿った重要な語や文を考えて選び出すことができた。

準備物

- ・ワークシート
- ・全文シート（配布済み）
- ・一文ずつ分けたシート（全児童用）

学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認 ②リード文から問いをつくる。 ③内容を読み取る。 ④問いに対しての答えを選ぶ。 ④振り返り	・1つ目の文しようと同じ視点でできないことに気付かせ、別の方法で、まとめていくことを伝える。 ・リード文から、どのようなことが書かれていると思うかを予想させる。 ・リード文から、問いを作る。 ※「見出し」用語を再確認する。 ・ポイントが3つあることを確認する。 ・見出しの必要性を問い、どんな詳しい説明が必要であるかの問いを持たせる。 ・読み取った情報を手がかりにバラバラになった文を仲間分けする。 ・三つの見出しの理由や、詳しい説明を文章の中から一文選び出す。 ・叙述を一文ずつ分ける。 ・手立てが必要な児童には、仲間分けをした文の中から選ばせる。	め 見出しをせつめいするための 大じな ことばや文を見つけよう。

サツマイモのそだて方

6 / 1 2 (本時)

本時の目標

- ・文章の中から視点に沿った重要な語や文を考えて選び出すことができる。

めあて

見出しを せつめいするための
大じな ことばや文を見つけよう。



まとめ

※学習したことを確認し、言語活動に生かすことを伝える。

評価【思考・表現・判断】

観察・ワークシート

- ・文章の中から視点に沿った重要な語や文を考えて選び出すことができた。

準備物

- ・ワークシート

学習活動

①めあての確認

②新たな問いを持ち、読みを深める。

③文章のよいところを話し合う。

④まとめ

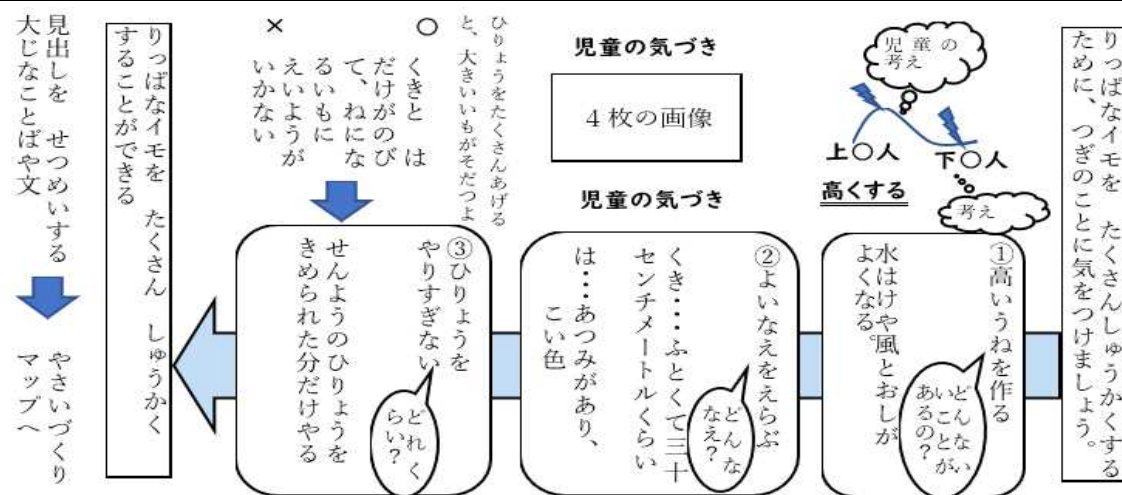
⑤振り返り

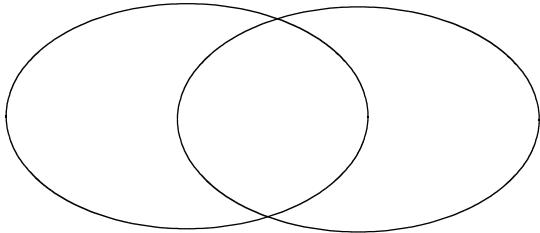
指導上の留意点

- ・問いに対しての答えを共有し、新たな問いを持つことで、思考のずれを修正していく。
- ・なえは、うねのどこに植えるのか。(赤白トーク)
- ・なぜ、写真ではなく、イラストなのか。
- ・より簡潔にする方法を考える。
- ・まだ、疑問に思うことがないか。
- 解決できないことを、他の図書資料などの情報から補うことを押さえる。(二つの文章からもわからないことがある)
- ・「うだから分かりやすい」という形で意見を発表させる。
- ※「よさ」を記録し、児童へ配布九時目に使用

板書計画

め 見出しをせつめいするための
大じな ことばや文を見つけよう。



学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認	②二つの文章を読み比べ、違うところを考える。	め 二つの文しよのちがいを みつけよう。
③振り返り	・二時目に出た、二つの文章の視覚的な違いを確認し、本時に上げる。 ・全文シートや前時までの学習を掲示し振り返ることができるようにする。 ・視点を示した上で、それぞれの違いを捉えられるようにする。 ・書き出したことを発表させる。 ・違いを考える中で、共通点について気づきがあった場合は、次時以降につなげられるように、学級で共有する。	※四時目でまとめた表 (二つ目の文章) ※視点 掲示 ・じき ・手入れ ・ようす ・くわしさ ・文のくみ立て ・かいてあるないよう ・え  ※六時目でまとめた問題解決チャート (二つ目の文章)

サツマイモのそだて方

7 / 1 2

本時の目標

- ・ 2つの文章を読み比べ、違いを見つけてことができる。

めあて

2つの文しよのちがいを
みつけよう。



まとめ

※児童の考えを確認し、まとめとする。(例：見出しがある等) 振り返りに、気づきをかけるようにし、9時目に生かす。

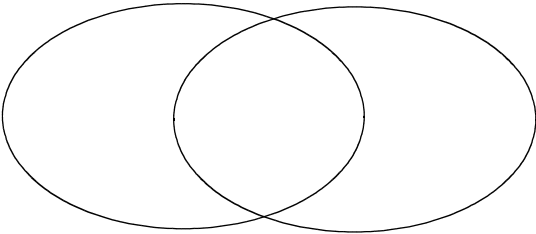
評価【知識・技能】

ワークシート

- ・ 2つの文章を読み比べ、違いを見つけてできた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 言語活動掲示 (常時掲示)
- ・ 掲示用ボード

①めあての確認 ②二つの文章を読み比べ、共通点について考える。 ③振り返り	学習活動
指導上の留意点 ・二つの文章で共通して述べられている内容を考えさせ、同じ事が書かれている部分を囲ませる。 ※全く同じ表現になっているわけではないことに注意 ・共通している内容がどう違うかを確かめさせる。 ※同じ内容でも、二つ目の文章の方が詳しい ・共通点を探していく中で、相違点に気付くことがあれば、確認し、書き入れていく。	
め 二つの文しよの きょうつうてんをみつけよう。 ※四時目でまとめた表 (二つ目の文章) ※視点 揭示 ・じき ・手入れ ・ようす ・くわしさ ・文のくみ立て ・かいてあるないよう ・え ※六時目でまとめた問題解決チャート (二つ目の文章) 	板書計画

サツマイモのそだて方

8 / 1 2

本時の目標

- ・2つの文章を読み比べて、共通点を見つけることができる。

めあて

2つの文しよの きょうつうてんをみつけよう。



まとめ

※児童の考えを確認し、まとめとする。(例：うねのことについて書いてある等) 振り返りに、気づきをかけるようにし、9時目に生かす。

評価【知識・技能】

ワークシート

- ・2つの文章を読み比べて、共通点を見つけることができた。

準備物

- ・ワークシート
- ・掲示用ボード

学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認 ②それぞれの文章の目的を考える。 ③まとめ ④振り返り	・ 前時までに作成した表やチャートを用いて、本時の学習の手がかりとする。 ・ これまでに押さえた、それぞれのよさを、確認する。 ・ 自分がサツマイモを育てたいときに、どちらの文章が役に立ちそうかを考えてワークシートに書く。 ※二時目の考えとの変容 ・ みんなの考えをもとに、それぞれの特徴をまとめる。 ・ それぞれの一段落の文を押さえる。 ・ 二つの文章の目的を考える。 ※どんな人が読むとよいか。 ・ 複数の文章を読むと、より多くの情報が得られることに気付かせる。	め 二つの文しよは それぞれ どんな人が よむといいか考えよう。 ○とくちよう ・ そだて方の順序がわかる。 ・ サツマイモのようすがわかる。 ・ いっ、どのようにそだてるかわかる。 ・ 見出しがあつて、つたえたいことがわかりやすい。 ・ くわしいせつめいがある。 ・ しりたいことが、中心にかいてある。 ま 一つ目 そだてるのはじめての人 二つ目 そだてたことがある人で、もっと、うまくそだてたい人 どのようにそだてるの でしようか。 つぎのことに きをつけま しよう。

サツマイモのそだて方

9 / 1 2

本時の目標

- ・ 2つの文章には、目的に合わせた説明の違いがあることを捉えることができる。

めあて

2つの文しよは それぞれ
どんな人が よむといいか考えよう。



まとめ

1 つ目の文章：そだてるのはじめての人

2 つ目の文章：そだてたことがある人で、もっと、うまくそだてたい人

評価【主体的に学習に取り組む態度】

観察・ワークシート

二つの文章それぞれのよさや目的を捉えることができた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 掲示用ボード

学習活動	指導上の留意点	板書計画
①めあての確認		め そだて方のイメージが わくよう に そだて方マップにまとめよう。
②学習を振り返る。	・ 前時までの学習を振り返り、一つ目の文章と二つ目の文章で、どんな情報が伝えられると、分かりやすいかを確認する。 ・ どちらの書き方のタイプで伝えたいかを考える。	一 どんなじょうほうが ひつようか。 一つ目の文章 ・ そだてるじゅんじょ ・ じき・手入れ・ようす
③振り返り	・ 選んだ図書資料を読み、伝えたいことを書き出す。	二つ目の文章 ・ 見出しがある ・ 気をつけることを、くわしくせつめい
	・ 一二時目は、みんなの「そだて方マップ」を共有することを伝える。	

サツマイモのそだて方

10・11／12

本時の目標

- ・ 植物を育てるために重要な情報を選び出し、まとめることができる。

めあて

そだて方のイメージが わくように そだて方マップにまとめよう。



まとめ

※そだて方マップの作成・完成

評価【思考・判断・表現】

観察・ワークシート

図書教材の中から、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 掲示用ボード

①めあての確認 ②そだて方ブックを作る。 ③読んで感想を持つ。 ③振り返り	学習活動
・みんなのマップをまとめて、「そだて方ブック」を作る。 ・「そだて方ブック」を読んで、感想を伝え合う。 ・感想に加え、この学習で、自分にとって、どんなよいことがあるのかという視点で振り返らせる。	指導上の留意点
め みんなの「そだて方マップ」をよんで、かんそうをもとう。 「そだて方ブック」をよんで ・いいなと思ったところ ・まねしたいところ ・じぶんと ちがうところ ・じぶんと おなじところ	板書計画

サツマイモのそだて方

1 2 / 1 2

本時の目標

- ・ 作品を共有し、自分の考えを持つとうとしている。

めあて

みんなの「そだて方マップ」をよんで、かんそうをもとう。

まとめ

※各自の感想

評価【指導に生かす評価】

- ・ 作品を共有し、自分の考えを持つとうとしていた。

準備物

- ・ ワークシート
- ・ 言語活動掲示
- ・ 掲示用ボード